



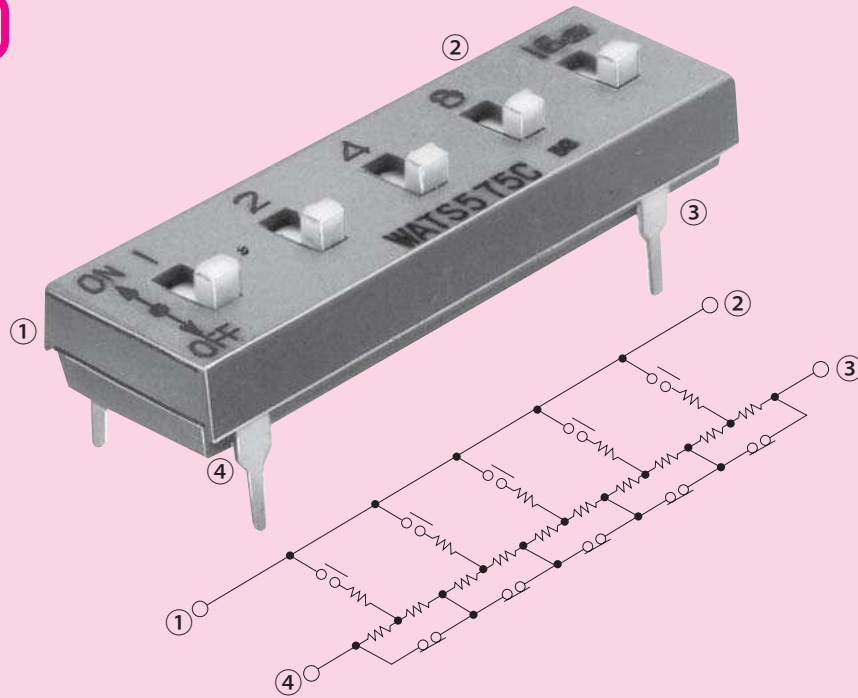
シリーズ

# ATT

DIPデジタルアッテネーター  
スイッチ (抵抗ネットワーク内蔵)

テープシール不要

国内一特許・実用新案  
海外一特許申請中

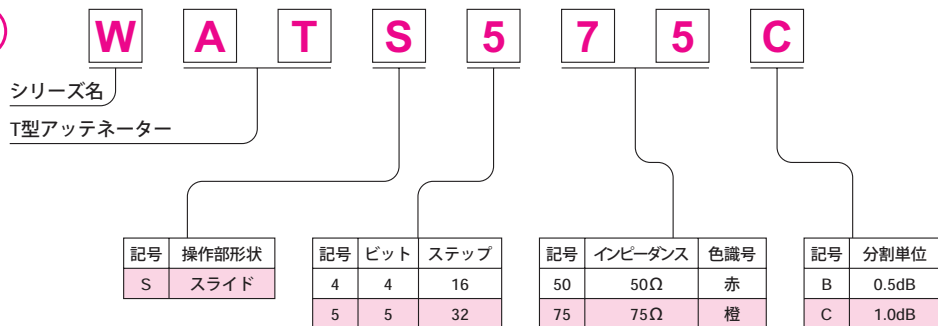


## 特長

Wシリーズとして開発されたプリント基板実装のDIP形デジタル・アッテネーター(ATT)スイッチは抵抗ネットワークを当社独自のナイフエッジ・ハイプレッシャー接触構造と一体にし、超薄型にまとめた複合製品で高精度と高信頼性を保証します。

1. DIPスイッチ+デジタルアッテネーターを一体にパッケージングしました。
2. スペースコストが低減出来ます … 設計密度の向上
3. 実装コストが低減出来ます … 実装工数の節減
4. 部品管理コストが低減出来ます … (イ)伝票発行費用の節減 (ロ)在庫管理費用の節減
5. 自動装着、自動半田、自動洗浄が出来ます。
6. 回路網はスイッチ機構部と一体成形なのでソリッドステート形です。
7. スイッチ接点部は、“ナイフエッジ・ハイプレッシャー構造”なので、接点圧力は200kg/mm<sup>2</sup>が得られ、高安定・高信頼度接触を保証します。

## 品名の呼称



※ Bタイプは  
4ビット 50Ω 600Ω  
5ビット 75Ω 600Ω  
のみとなります。

(ケースカバー色で表示)

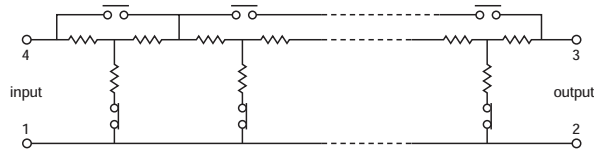


シリーズ

# ATT

## 回路

(例)

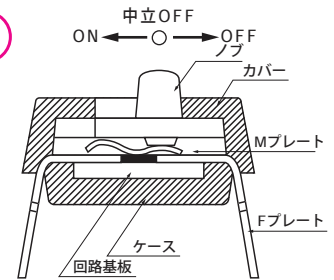


T型アンバランス

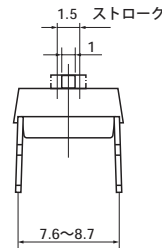
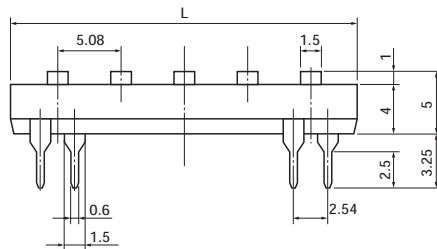
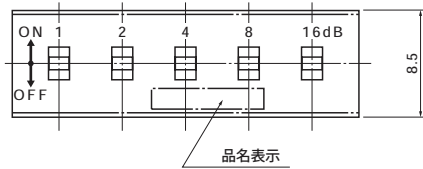
## 材料仕様

部品名	材料	仕様	様
ノブ	PBT	94V-0	
カバー	PBT	94V-0	
ケース	PBT	94V-0	
Mプレート	ベリリウム銅	金フラッシュ	
Fプレート	銅合金	金フラッシュ	
回路基板	セラミック	—	

## 構造図



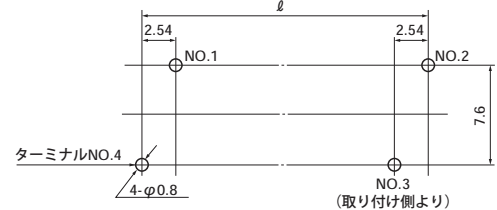
## 標準寸法



TYPE	L (mm)	ℓ (mm)
WATS 4	22.24	17.78
WATS 5	27.32	22.86

t: 0.25

(P/Cボード加工寸法)



定 格	0.4VA, AC, DC20V max.
接 触 抵 抗	DC2V 10mA接触抵抗計にて100mΩ以下とする。
絶 縁 耐 圧	常圧中において絶縁された端子間及び端子アース間にAC300V 1分間印加しても異常がないこと。
絶 縁 抵 抗	絶縁された端子あるいは端子アース間をDC100V絶縁抵抗計で測定し、100MΩ以上とする。
電氣的寿命試験	DC5V 10mAの電流を通じて1分間20回の割合で1,000回の開閉動作が可能なこと。
動 作 力	9.8N max. {1,000gf max.}
ストローク	2.1mm（中立off有り）
機械的寿命試験	無負荷の状態では1,000回の開閉動作が可能で、電氣的特性・機械的特性に異常がないこと。
耐 熱 性	周囲温度+100°C±3°Cの雰囲気中に96時間放置し、一般電氣的特性及び絶縁物の変形、ワレ、ユルミ等の異常のないこと。
耐 寒 性	周囲温度-40°C±3°Cの雰囲気中に96時間放置し、一般電氣的特性及び絶縁物の変形、ワレ、ユルミ等の異常のないこと。
耐 湿 性	周囲温度+40°C±3°C、相対湿度90～95%の雰囲気中に240時間放置した後、水滴を拭いて常湿中に30分間放置した後、絶縁抵抗を測定し10MΩ以上のこと。
雰囲気試験	周囲温度+40°C、硫化水素ガス濃度1±0.3PPMの雰囲気中に240時間放置し電氣的・機械的な開閉動作に異常がないこと。
使用温度範囲	-30°C～+70°C

インピーダンス	周波数	減衰量ステップ及び偏差		入力定格電力
		公称値	各ステップの偏差	
50Ω	30MHz	0.5dB	±0.05dB	50mW
75Ω	5MHz	1.0dB～8.0dB	±0.1dB	
150Ω	1MHz			
300Ω	500KHz			
600Ω	200KHz	16.0dB	±0.2dB	

### 回路網部

項 目	抵抗値変化率	試 験 条 件
半田耐熱性	±0.5%	350°C 3秒間
恒温負荷寿命	±1.0%	70°C 定格負荷 1,000時間
耐湿負荷寿命	±1.0%	40°C 95% 定格負荷 1,000時間
短時間負荷	±0.5%	定格電圧×2.5倍 5秒間
温度サイクル	±1.0%	-55°C～+55°C 0.5時間 5サイクル

### 製品取扱上の注意

1. 納入時、ノブの位置は中立になっています。実装→半田付→洗浄迄はこの状態を維持して下さい。
2. 操作は洗浄液ノブをON又はOFF位置にセットして下さい。
3. 洗浄液は、アルコール系、石油系、ケトン系、塩素系溶剤が使用できます。但し、テルペン系溶剤を御使用の場合は、前もってお問い合わせ又は、御確認の上、御使用願います。
4. 半田ディップ条件：プレヒート100～105°C、30秒±5秒以内。半田温度265°C±3°C、8秒±2秒以内。
5. 手半田推奨条件：コテ先温度400°C±10°C、4秒±1秒以内。

※技術改善等により仕様の一部を予告なく変更することがあります。